

第2回 横浜市中スポーツセンター指定管理者選定委員会会議録	
日 時	令和3年8月10日(火) 13時30分～15時00分
開催場所	横浜市開港記念会館7号室
出席者	石黒えみ委員長、阿部倫三委員、井上圓三委員、近藤恵子委員、古本悦子委員(計5名)
欠席者	なし
開催形態	一部非公開(傍聴者5名)
議 題	1 面接審査 2 指定候補者の選定
決定事項	1 会議の公開・非公開について 面接審査は公開し、審議は非公開とすること 2 指定候補者の選定について 横浜市中スポーツセンターの指定候補者を公益財団法人横浜市スポーツ協会とすること
議 事	<p>1 面接審査</p> <p>【応募団体】公益財団法人横浜市スポーツ協会(現指定管理者)</p> <p>ア プレゼンテーション(15分) 応募団体から、団体概要・事業計画等について説明</p> <p>イ 質疑応答(20分)</p> <p>(委員) P25以降について、地域に出向いて地域の人に教えたりしているが、それは職員が出向いているのか。</p> <p>(団体) 職員が出向くこともあるが、地域の人材として約20の方が地域指導者として登録しているため、遠方等の場合地域人材を活用することも想定している。</p> <p>(委員) 地域の夏休みのラジオ体操の講習に来てもらっているが、不安そうに指導しているとの声が地域からいくつか聞こえてきている。せっかく来てくれるのであれば、もう少し、職員に対し、教え方の研修等指導もしてほしい。</p> <p>(団体) 十分やっていきたい。</p> <p>(委員) P102の中区連合町内会への派遣指導実績について、充足率100%とあるが、どういう意味か。</p> <p>(団体) 12地区すべてに回ることであったという意味の充足率100%である。すべてのオーダーに応えられたという意味ではない。</p> <p>(委員) 地区連合内に複数の町内会があるが、それを一か所として100%充足とする表現はオーバーではないか。</p> <p>(団体) P99には、地域の指導者としての指導回数も書いており、スポーツセンターで対応できない部分は、職員と地域の指導者とチームとして活動し、なるべく「来られない」ということが無いようにしたい。</p> <p>(委員) モニタリングは非常に大事な問題だが、自己チェックシートは「客観的」</p>

にそぐわないと思うがどうか。

(団体) 満足度が90%以上というような数値的なものは、客観的なものとして扱っていた。

(委員) P99「地域団体等との協力・連携によるスポーツ振興」について、「中区スポーツ協会は、中区スポーツ協会主催の地域貢献事業への運営協力をはじめ・・・」とあるが、自分の協会に協力する意味が分からない。

(団体)「中区スポーツ協会は」の部分は本来「横浜市スポーツ協会は」とすべきところを誤っていた。

(委員) 利用者数の目標値の推移の考え方は。

(団体) コロナの影響を受けなかったのは平成30年度であるため、それをベースに考えている。令和4年度は準備期間とし、新規事業の実施やマシンの更新を行うことにより徐々に利用者が増えていくように考えている。

(委員) バリアフリーについて、2階へ上がる際、土足禁止だが、車いすの方への対応は。車いすで行けない場所はないか。

(団体) 基本的に、タイヤの部分を拭いてもらいエレベーターで上がってもらっている。唯一、何かしないといけないとすれば、第1体育室の上にある観覧席は別途スロープを設置する必要がある、対応している。

(委員) 個人情報に関し、取り組みが充実している印象は受けたが、施設内には紙やデータなどの個人情報があると思うがその管理は。

(団体) 紙媒体は、すべて施錠できる書庫や金庫などに保存している。データに関しては専用のフォルダに保存し、外部の方が見ることが出来ないようになっている。

(委員) 利用者サービスに関して、第4期指定管理期間に新たに取り組むものや目玉になるものは何か。

(団体) 第一に、医療機関と連携した事業としてヘルスケアプロモーションを行う。新横浜のスポーツ医科学センターと行うだけではなく、地域の医療従事者との医療連携が大きな柱としてある。その他、子育て世代や働いている方を取りこんでいく。

(委員) 基本方針の29アクションプランについて約束するとあるが、一番難しいと考えるものはどれか。

(団体) 障害者の方の利用人数を増やしていくのは、体制を整えたりバリアフリーを進めていったりしてもなかなか難しいが、横浜ラポール等と協力して進めていきたい。

2 応募団体の財務状況及び資格要件の照会結果について報告

事務局から、応募団体について、市税等の納付状況を確認し、暴力団排除措置に伴い神奈川県警に照会した結果、いずれの資格要件も満たしていることを報告した。また、税理士の委員による財務状況審査の結果、応募団体の財務状況は、指定管理期間中の施設の管理運営に支障はないと判断された旨を報告した。

	<p>3 指定候補者の選定 委員による評点を集計した結果、応募団体は最低評価基準（321点）を満たしていたため、横浜市中スポーツセンターの指定候補者は、公益財団法人横浜市スポーツ協会（得点：435点／585点）とすることが決定された。</p> <p>4 その他 選定経過・結果を区長に報告することについて、了承された。</p>
資料 ・ 特記事項	1 資料 なし 2 特記事項 なし